

草内小 整備を早急に 修了式を待って改修する

小林 喜代司 議員 (自民・新栄会)



便器の位置を低く改修した低学年用トイレ
(草内小学校)

分は、市として支援する必要もある。現在、地域ではさまざまな話を進めてもらっており、可能なところから進めていけるよう新しい補助を作った。

市内の各小学校のトイレの整備状況は遅く、未整備の箇所が多い。特に新入学児童の保護者から心配をする声が出ている草内小学校のトイレの改修は、早急に進めていただきたい。

古くなって改修が必要なトイレについては整備を進めていく。特に低学年の教室と隣接している草内小

学校南校舎1階のトイレについては、修了式を待って3月中旬に改修工事の施工を予定している。

府道八幡木津線の新入学児童の安全対策として、社前駅の安全対策として、大型車の交通規制は、平成27年に予定されている山手幹線の全面供用時には、新茶屋前交差点の改良工事も完了して実施できるのか。

新茶屋前交差点の改良計画は、25年12月に地元説明会で了解されて現在、府が用地買収に必要な事務手続きを進めている。この区間の大型車の通行については、茶屋前交差点改良工事が早期に完成するよう府と連携して取り組みを行い、通行規制は時期を逸すことなく要望していききたい。

本市の中で高齢化率が高く、人口の減少が続く、荒廃地が増加しつつある普賢寺地区の農業活性化補助金として、300万円計上されたが、今後の振興方策について

普賢寺地域は本市の中でも特に農業を中心とした対策が重要であると思う。高齢化が進む中で、若い人が農業に関わり合いながら生活をするという状況を作っていく必要がある。特に施設園芸等を進めていく上で主要な部

分は、市として支援する必要もある。現在、地域ではさまざまな話を進めてもらっており、可能なところから進めていけるよう新しい補助を作った。

市内の各小学校のトイレの整備状況は遅く、未整備の箇所が多い。特に新入学児童の保護者から心配をする声が出ている草内小学校のトイレの改修は、早急に進めていただきたい。

古くなって改修が必要なトイレについては整備を進めていく。特に低学年の教室と隣接している草内小

学校南校舎1階のトイレについては、修了式を待って3月中旬に改修工事の施工を予定している。

府道八幡木津線の新入学児童の安全対策として、社前駅の安全対策として、大型車の交通規制は、平成27年に予定されている山手幹線の全面供用時には、新茶屋前交差点の改良工事も完了して実施できるのか。

新茶屋前交差点の改良計画は、25年12月に地元説明会で了解されて現在、府が用地買収に必要な事務手続きを進めている。この区間の大型車の通行については、茶屋前交差点改良工事が早期に完成するよう府と連携して取り組みを行い、通行規制は時期を逸すことなく要望していききたい。

福祉活動の拡大・強化を 啓発を行い意識を高揚

上田 毅 議員 (一新会)

福祉活動の運動強化と拡大について。

福祉活動の取り組みの1つとして、ペットボトルのキャップや空き缶のプルトップ収集場所の拡大や、PRを推進していく。

ペットボトルのキャップが焼却処分されると、430個で3150gのCO2が発生する。しかし860個で1本のポリオワクチンになり、1人の命が救える。アルミ缶のプルトップは8

00kg収集すると車椅子1台を贈ることができる。1台でも増やせるよう、協力できる運動を大切にしたい。

収集活動が福祉活動に生かされている視点での啓発も行い、福祉に対する意識の高揚につなげたい。

本市の土地評価額の動向について。評価額は固定資産税を課税する算定の基準となる。バランスがとれていないと、不公

現状の地価の動向をよく把握し、正しい評価にして頂きたい。

直近では平成24年度に課税評価額の見直しを行ったが、評価後に地価が下落している場合は毎年

本市における保育所・幼稚園の現在の状況について。待機児童の問題については十分対応できているのか。施設の充実として本市はどのような編成となっているのか。また、子供に対しての処遇待遇の充実。



回収ボックス等により集められるエコキャップとプルトップ(社会福祉センター)

公共交通基本条例制定を 交通政策の中で検討する

青木 綱次郎 議員 (共産党)

誰もが、自由に安全安心に望む所へ出かけられる移動権保障の観点から公共交通政策は重要。高齢者や車を運転できない方から「毎日の買

い物が不便」、「公共施設に行きにくい」など、日常生活の移動の確保が困難との声がある。医療や福祉、商工業、教育・文化などまちづくりの土台、暮しやすさをワンランク上げるものとして公共交通政策を位置付け、公共交通基本条例の制定を。

本法の趣旨と、本市の地域特性を踏まえた交通政策の推進は必要。都市政策と交通政策を大きな軸として、今後のまちづくりに取り組むことが重要と認識。どのように進めるか検討した上で、



安全対策が求められる花住坂公民館前道路

条例制定の是非も検討する。本市の公共バスの現状と課題は、路線ルート、運行時間帯及び本数、料金体系がら検討すべき。高齢者などに低料金で何度でも利用できる「福祉定期券」発行の検討を、公共交通の整備、バス路線の充実のために、多様な形で実際に住民の率直な思い、生

移動する人口は少ないので、日常生活にも機能していると思う。「福祉定期券」は議員の提案として受けとめておく。平成26年度は市域全体のバス路線網を踏まえたサービスやダイヤ改善の検討、利用促進などの取り組みに着手する。広く市民の代表にも参加してもらい進めていく。

生活道路の安全対策強化へガイドラインの作成を。三山木地区特定土地区画整理区域内でゾーン30設定の取り組みを進める。花住坂公民館前の準幹線道路の安全対策の強化を。速度規制標識設置など田辺署に要望する。

近鉄新田 駅前広場の整備は 検討を進める

南部 登志子 議員 (無会派)



カラー塗装された道路
(新田辺駅東側商店街～馬坂川)

近鉄新田駅前側について。旧307号線の拡幅や商店街内の道路整備の進捗状況を問う。また、駅前の旧商業施設が取り壊されるの話を聞く。駅前広場の整備することは喫緊の課題。市の認識を問う。④老朽化する府営住

宅の建替えの必要性を過去に指摘したが、その後どのように検討されたのか。⑤独居高齢者が急増している。身近な人同士が互いに助け合える仕組み作りが必要と考えるが。

旧307号線の拡幅については、地元との意見交換会を参考に事業化を図ることも、駅前広場も含めた中心市街地活性化のための整備方策についても検討を進める。商店街内の道路については順次整備を進めているところ。⑥府に対して検討してほしいという話はした。

民生委員、自治会、社会福祉協議会、老人会などが一体となって行っている地域福祉懇談会やふれあいサロンなどの開催を、今後支援していく。

普賢寺地域は、土地利用の声を十分に聞き取って進めることを求める。

昼間の時間帯に移動する人口は少ないので、日常生活にも機能していると思う。「福祉定期券」は議員の提案として受けとめておく。平成26年度は市域全体のバス路線網を踏まえたサービスやダイヤ改善の検討、利用促進などの取り組みに着手する。広く市民の代表にも参加してもらい進めていく。

三山木地区特定土地区画整理区域内でゾーン30設定の取り組みを進める。花住坂公民館前の準幹線道路の安全対策の強化を。速度規制標識設置など田辺署に要望する。

農業振興策の1つとして、都市計画法で定める基準による「農業等の用に供する政令で定める建築物またはこれらの業務を営む者の居住の用に供する建築物」の建築を可能とする場合などの運用の中で取り組んでいく。

普賢寺小学校の課題について。⑦中山間地域の子どもたちが利用するスクールバスを、地域交通としても利用できるよう検討せよ。⑧支援学級や児童保育の設置を。

他の用途での利用は想定していない。⑨支援学級は必要に応じて。児童保育は今後検討する。

普賢寺地域は、土地利用の声を十分に聞き取って進めることを求める。

昼間の時間帯に移動する人口は少ないので、日常生活にも機能していると思う。「福祉定期券」は議員の提案として受けとめておく。平成26年度は市域全体のバス路線網を踏まえたサービスやダイヤ改善の検討、利用促進などの取り組みに着手する。広く市民の代表にも参加してもらい進めていく。

三山木地区特定土地区画整理区域内でゾーン30設定の取り組みを進める。花住坂公民館前の準幹線道路の安全対策の強化を。速度規制標識設置など田辺署に要望する。

農業振興策の1つとして、都市計画法で定める基準による「農業等の用に供する政令で定める建築物またはこれらの業務を営む者の居住の用に供する建築物」の建築を可能とする場合などの運用の中で取り組んでいく。

普賢寺小学校の課題について。⑦中山間地域の子どもたちが利用するスクールバスを、地域交通としても利用できるよう検討せよ。⑧支援学級や児童保育の設置を。